

令和3年度第2回瀬戸市女性活躍推進及び男女共同参画審議会議事録

◇日時：令和3年7月28日（水） 午後1時30分から午後2時30分

◇会場：オンライン会議（Zoom）（事務局及び浅井委員：市役所4階庁議室）

◇出席者：（順不同敬称略）

<審議会委員> 横井寿史 杉山仁朗 三枝麻由美 吉田恵美子 加藤純
浅井文彦 弓削恵理子 中井康代 加藤佐紀子 萱岡愛
西尾綾香 青山一郎

<事務局> まちづくり協働課 課長 中島宗仁 主幹 杉江圭司
課長補佐兼協働第1係長 戸田律子 協働第1係主事 桜木理沙

◇欠席者：石塚大祐 馬場恵実

【事務局】本日は、ご多用のなか、ご出席いただきまして誠にありがとうございます。

定刻となりましたので、ただいまから「令和3年度第2回瀬戸市女性活躍推進及び男女共同参画審議会」を始めさせていただきます。

本日は、馬場委員より欠席のご連絡を頂いておりますのでご報告申し上げます。

また、6月に人事異動があり、瀬戸信用金庫人事部長石塚様が新たに委員になりましたが、本日は欠席の連絡をいただいておりますので、併せてご報告申し上げます。

それでは、議事に入りたいと思います。ここからの進行は、横井会長にお願いいたします。

■議題1 次期プランの基本的な考え方と重点目標について

【会 長】次第に沿って進めて行きたいと思います。議題1「次期プランの基本的な考え方と重点目標について」、事務局より報告をお願いします。

【事務局】（資料1、資料2について説明）

【会 長】議題1 について、ご意見ある方はお願いします。

ご意見等はないようですので、次に進みます。

■議題2 次期プランの体系案と関連事業案について

【会 長】議題2「次期プランの体系案と関連事業案について」、事務局より報告をお願いします。

【事務局】（資料3、資料4、資料5、資料6について説明）

【会 長】この報告を受けて、ご意見やご質問のある方はお願いします。

【委 員】No. 133～136は同じ内容で課だけが違うものになりますが、なぜNo. 132だけ削除なのですか。

【事務局】窓口でトラブルがあった場合に課内で情報共有しますが、その情報を人事課に提供することはなく、また職員研修の中で窓口でのDV対応に特化したものは実施していないので、人事課のみ削除しました。

【会 長】他にいかがでしょうか。それでは私からも意見させていただきます。まず1点目ですが、資

料3「プラン体系比較表」で、令和4年からは「女性のエンパワーメント」は残っているものの、「男性の家庭参画の促進」が基本施策からなくなり、「個人の能力が発揮される家庭生活への支援」といった柔らかな表現に置き換えられています。男性の家庭参画が進まず課題が残る中で、メッセージ性が弱いのではないのでしょうか。さらに言えば、男性ももっと家庭に参画すべきというくらいのメッセージがあってもよいのではないかと感じました。

2つ目ですが、「瀬戸市特定事業主行動計画」で推進するというので、「4. 計画の推進」を重点目標から削除していますが、果たして削除してしまって良いものなのでしょうか。都度報告いただき、それに対して意見を付すことはできますが、この計画から本当に消してしまってもよいか心配なところはあります。

【事務局】他の委員の方は、会長のご意見に対していかがですか。

【委員】1点目の事項について、今代替案が申し上げられないため躊躇するところではありますが、性別による役割分担意識が残った状態で「男性の家庭参画の促進」を「個人の能力が発揮される家庭生活の支援」といった表現に置き換えると、逆に従来型の性別による役割分担の後押しになるような懸念があります。ここに本来なら男性の家庭参画、女性の社会参画、職場参画も追加したいところですが、長くなってしまうので先ほどから考えていました。

2点目の「計画の推進」について、お尋ねしますが、計画の進捗管理の主体は誰になりますか。市民が管理するというのであれば、これまでのように載せても良いと思います。

【事務局】1点目については、男性の家庭参画が見えてくるように表現を工夫していきます。

2点目ですが、この計画自体はこれまで通り、市民や事業所、学校現場、地域、家庭などが主体となって進めていくものであり、数値目標などの進捗管理は市として事務局が行います。市役所が地域モデルとなるという考え方もありますので、市として何らかの指針が必要か、委員の皆さまにお伺いしたいと思います。

【会長】委員の皆さまいかがでしょうか。

【委員】後段の部分について、計画の推進は重点目標に掲げるにはタスクが違うような気がするので省いても良いと思います。市役所が地域モデルとして施策を推進するのであれば、計画の推進はプランを立案するところとは別のタスクを立ち上げて追った方がよいと思います。その方が分かりやすく、計画を推進する責任の所在がわかりやすくなると感じます。

前段の部分について、令和4年からは性別の表記をなるべくなくす方針であれば、女性のエンパワーメントについても、基本施策から省いて言葉を置き換えた基本施策を掲げておいて、男女の違いは具体的な取り組みの中で説明して行った方がよいと思います。

【委員】「男性の家庭参画の促進」という表記はぜひ残した方がよいと思います。「性別にかかわらず個人が活躍できる」ならば男女共同参画とリンクしますが、「あらゆる分野での個人の活躍」では主旨から離れてしまう気がします。性別による偏りの有無は明記した方がメッセージが伝わりやすいと思いますが、表記しない方針であれば「性別にかかわらず」とすべきかと思います。性別を削っている部分があったり、タイトルに「男女共同参画」が残っていたりとその辺りの整合性がまだとれていませんが、逆にすべての整合性を図ってしまうと意味が曖昧になってくる気がします。

また、(2)「男女共同の実現に向けた意識改革」の文中にジェンダーという言葉があります

が、ジェンダーという言葉がどれだけ一般社会に浸透しているか疑問に感じています。事務局としては男・女、LGBTQ までを考えてのジェンダー平等を表しているのか。また、(5)「多様性の理解促進」が何を指すのか、ジェンダーの中ではLGBTQを指すことが多いと思いますが、ここでは国籍や人種や言語、宗教といった一般的な多様性に誤解される可能性があると思います。

【会 長】事務局どうですか。

【事務局】今回は男性女性という言葉なるべく使わないようにしましたが、整合性を取りすぎると離れていってしまうので、委員の皆さまの意見を伺ってまとめていきたいと思います。

【副会長】「男性の家庭参画」という表現は先の委員の説明通り、残した方がいいと思います。男性にも女性にも大きなパワーと自覚につながるため、使った方がいいと思います。外すとわかりにくくなるので敢えて外す必要はないと思います。

【会 長】その他の方がいかがでしょうか。これについて、お一人ずつ意見を順番にお願いします。

【委 員】将来的には男女平等となるでしょうが、現段階では一番の趣旨が男女共同参画ですから、男性・女性という言葉は残した方がいいと思います。

【委 員】他と統一性がとれるならば、男性という文言は残した方がいいです。

【委 員】ジェンダー平等や多様性という言葉がまだ共通認識でないのであれば、見送らざるを得ないと感じます。できていないところをやっていく施策を打ち出す時には、例えば「男性の家庭参画」などと具体的な表記をした方がわかりやすいと思います。

【委 員】先日、男性職員と産休について話し合いましたが、まだまだ社会に受け入れられていないという現実があるので、「男性の家庭参画」は課題として示した方がいいと思います。

【委 員】重点目標2の「男女共同参画の実現に向けた意識改革」の基本施策に「女性のエンパワーメント原則の普及」があり、これひとつだけが性別の入った表記では不自然ですので、重点目標2の基本施策に「男性の家庭参画の促進」を追加してはどうでしょうか。また、多様性の理解については「性の多様性への理解」と付け加えた方が伝わりやすいと思いました。

【会 長】一通りご意見をいただきました。男女の表現が問題とはいえ、なくしてしまうと男女共同参画の意図も曖昧にさせるため、「男性の家庭参画の促進」は残した方がいいという意見が多いです。いかがですか。

【委 員】ビジョンとは理想で、行動はそのためには何をしたらいいのかということなので、ビジョンとしての目標は男女平等ではなく、ジェンダー平等といった抽象的な表現でも良いですが、具体的な行動である施策を示す時は「男性の育児参加」や「女性の力を引き出す」などと具体的に書き表さないとわかりにくくなります。表現については、ビジョンと行動で区別すべきだと思います。

【会 長】おっしゃる通りだと思います。男女共同参画は、女性だけが頑張るのではなく男性も役割を自覚しなければならぬものであり、基本施策はわりと大きく見えてくる場所なので、敢えて「男性」と表記すべきかと思います。また、ジェンダーや多様性という表現は世代によっては聞きなれない言葉かと思いますが、皆さんどう思われますか。

【委 員】このプランは市民に見せるものなのか、役所内で瀬戸市が推進する指針なのかどちらでしょうか。それによって、ビジョン、重点目標、施策の書き方が変わってくると思います。先の

委員の意見の通り、ビジョンは抽象的なものでも良いですが、行動に近づくほど具体性を持っていかなければならないと思います。そこで、ビジョンの抽象度がどれくらいなのかや誰に向けたプランなのかがはっきりしてくると、私たち委員も意見を出しやすくなると思います。

【会 長】事務局いかがですか。

【事務局】瀬戸市として策定する計画ですので、各事業の実施主体は担当部署になりますが、市として実施していく部分とその他の主体が実施する部分があります。例えばまちづくり協働課として実施する啓発活動や一般事業主行動計画への支援などを受け、実際の次のステップとして取り組んでいただくのは事業所や企業になります。また、学校や教育の現場でより啓発が促進されることで、皆さんの意識の底上げがなされます。こうして様々な主体が取り組みを推進していくことによって、男女共同参画社会につながっていきますので、この計画は市民や事業所など、市を構成する様々なプレーヤーが一緒になって取り組むことで推進していく計画として策定していきたいと思います。

【会 長】市役所として、どのように進んでいくかというスタンスを市民に見せるものという理解でいいですか。

【事務局】はい。

【委 員】であれば、重点目標はビジョンですが、基本施策をもう少し具体的にしておかないと、次のステップで事業所が取り組む時に方向性を見失わないように、具体性を出した文言の方が良いと思います。

【副会長】我々企業にとっては、ぜひいいモデルケースになってもらいたいと思っており、そのために協力もします。市と事業所が一緒になって進める計画であれば、わかりやすい文言を残して方向を示しておいて欲しいです。

【会 長】ここで確定ではないため、男性の家庭参画促進については、まず意識が変わらないとという部分もあるので、いったん重点目標2の基本施策に追加して、次回以降にまた示していただき、ジェンダーに関しては、平易な表現に換えて示してください。ジェンダーという言葉が分かりやすくすると長くなるので、そこが難しい部分ではありますが「性別によらず」といった表現にしたり、LGBTQのこともまだ意味が分からない方もいらっしゃると思うので、その辺りは近隣自治体等の表現も参考にいただき、ジェンダーに置き換わる何か平易な言葉を考えて、また案として示していただくという形でいかがでしょうか。

もう1点、計画の推進については、重点目標の中にあるのも違和感があり、完全に別タスクで管理していかなければいけないのでは、という核心を突いたご意見をいただきました。これについて事務局はいかがですか。

【事務局】瀬戸市特定事業主行動計画の中で目標値を定めて推進していきますが、その取り組み状況については今までどおり、都度審議会で報告させていただきます。あくまでも市役所というひとつの事業所としての目安としてご報告します。

【会 長】瀬戸市特定事業主行動計画も公にするものですし、市民の目から離れて市役所が独走状態になるというのも考えにくいですので、審議会で報告していただいて都度意見を述べるという方向で良いですか。これについても、ここで確定ではないですので、追っていく中でよい案

等が出たらまたご意見いただきたいと思います。

その他議題2について、意見が他になれば次に進みます。

■議題3 次期プランのたたき（案）について

【会 長】 それでは、議題3「次期プランのたたき（案）について」、事務局より報告をお願いいたします。

【事務局】（資料7について説明）

【会 長】 計画は4章以降がメインになり、ここまでは実態などをデータから表現しているということですね。今日の審議は、構成部分を含めて行いますか。

【事務局】 はい。方向性や気になる部分のご指摘などを伺いたいです。

【会 長】 では第3章までにところでご意見ございますか。

【委 員】 テクニカルなところでの要望ですが、第2章のインデックスのつけ方が全国と瀬戸市でデータによって違いがあり混乱するので、統一してください。

【事務局】 統一した表現に修正します。

【会 長】 体裁や章立ての作り方についてはいかがですか。

【副会長】 無理なお願いかもしれませんが、これまでの資料が膨大になってきており、前回資料との整合性を確認するため見返そうとしてもみつからなくなっていますので、資料をデジタル変換できませんか。将来的にチェックして行くのであれば、今がデジタル化のタイミングかと思います。

【会 長】 デジタルデータとしてどうでしょうか。

【事務局】 前向きに検討したいと思います。

【委 員】 19ページに掲載してある令和2年度調査と平成27年度調査の凡例のデザインが統一されておらず気になりますので、見本と図表のデザインが一致しているか確認をお願いします。また、太い斜線が見にくいような気がしますので、濃淡で示したり、格子状のデザインにするなど、図表の見やすさについて再度検討していただきたいと思います。

【委 員】 24ページに数値目標の達成状況がありますが、達成できたものは黒丸ではなく、白丸の方が良いと思います。未達成も黒の三角ではなく、白抜き三角の表記の方がわかりやすいと思います。

【会 長】 黒星より白星の方がポジティブになります。文章構成については、見やすさを心がけていただき、プロの視点や意見をもらえませんか。

【事務局】 コンサルをお願いします。

【会 長】 ありがとうございます。議題についてはすべて終了しました。最後に、事務局より今後のスケジュール等をご連絡いたします。

【事務局】 次回の庁内会議は令和3年9月29日（水）午後1時30分から、次回の審議会は令和3年10月13日（水）午後1時30分から開催予定になります。また、それまでの間に本日はいただいたご意見につきまして、メールなどでやり取りをさせていただきたいと思いますのでよろしく願いいたします。

【会 長】 それでは「令和3年度第2回瀬戸市女性活躍推進及び男女共同参画審議会」を終了します。

本日はありがとうございました。